

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	愛知教育大学	個人・グループ名	愛知教育大学 技術教育研究室	作品名	3WAY ペーパーホルダー
-----	--------	----------	-------------------	-----	---------------

〈製作の目的〉

この製品は, トイレ用ペーパーを, 様々な用途に使えるように工夫したホルダーである。また, 愛知県の森林地域の足助町で生育する間伐材を用いることによって, 環境教育を行ったり, 地産地消の意義を学習したりすることができる。

〈利用方法〉

ペーパーを六角柱の側面側から入れ, 3つの取り口から1つの取り口を用途に応じて選択してペーパーをとる。

〈工夫した点〉

- 1) 六角柱を横に置き, その6面のうち, 3面にペーパーを取り出す穴をあけ, この穴の形を変えることによって, 様々な用途に使うことができる。



図1 長円型の取り口



図2 長方形の取り口



図3 丸型の取り口

- 2) 取り口の3面以外には丸棒を用いてデザイン性を高めた。したがって, 収納してあるペーパーの残量を確認することができる。
- 3) 六角柱の側板には, ペーパーを交換するために回転式ロック板を取り付け, 本体を動かさずに交換することができる。
- 4) 取り口の裏にポリプロピレンシートを取り付けることによってペーパーがホルダーの中に入るのを防ぐことができる。
- 5) 場所, 用途によって, ペーパーの取り口の位置を変えるために, 側板を六角形にした。

〈使用者〉

使用者は用途に応じて, 単層, 複層, そしてミシン目入りなどのペーパーを選択して使用することができる。

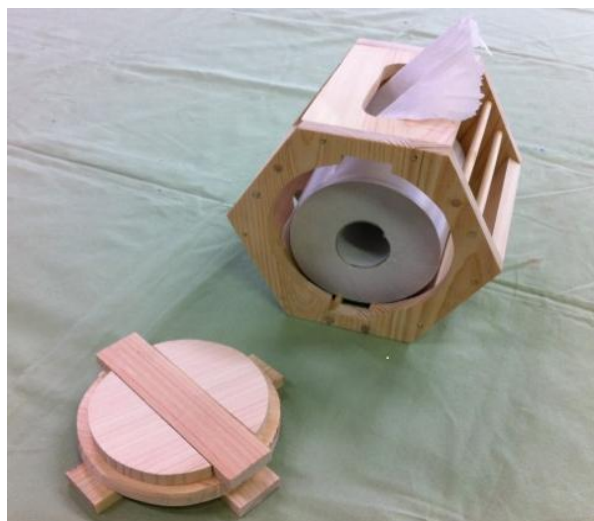


図4 ホルダー本体と回転式ロック板



図5 3WAY ペーパーホルダー